

記入例1 申述人が成人の場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

	受付印	相 続 放 棄 申 述 書
(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)		
印 紙		
(貼った印紙に押印しないでください。)		
収入印紙	円	
予納郵便切手	円	

準口頭	関連事件番号	平成・令和	年(家)	第	号
-----	--------	-------	------	---	---

<input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申 述 人 〔未成年者などの場合は法定代理人の記名押印〕	甲野 一郎 (印)
---	---------------------------------	-----------

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 戸籍(除籍・改製原戸籍) 謄本(全部事項証明書) 合計 2 通	
	<input checked="" type="checkbox"/> 被相続人の住民票除票又は戸籍附票	

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

申 述 人	本 籍 (国籍)	都 道 府 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番 地	
	住 所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○ ○ ○ ○) ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号 ○ ○ 丁 ○ 号 (○ ○ ○ ○ 方)	
	フリガナ氏名	カノ 一郎 (昭和 平成 令和) 年 ○ 月 ○ 日 生 (○ ○ 歳)	職業 会社員
	被相続人との関係	※ ① 子 2 孫 3 配偶者 4 直系尊属(父母・祖父母) 被相続人の..... 5 兄弟姉妹 6 おいぬい 7 その他()	
法定代理人等	※ 1 親権者	住 所	電話 () () 方
	2 後見人		
	3	フリガナ氏名	フリガナ氏名
被 相 続 人	本 籍 (国籍)	都 道 府 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番 地	
	最後の住所	○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号	死亡当時の職業 無職
	フリガナ氏名	カノ 乙太郎	平成(令和) ○ 年 ○ 月 ○ 日死亡

亡くなった人のことについて記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲み、被相続人との関係欄の7、法定代理人等欄の3を選んだ場合には、具体的に記入してください。

申 述 の 趣 旨
相 続 の 放 棄 を す る 。

申 述 の 理 由	
※ 相続の開始を知った日……平成・令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
① 被相続人死亡の当日	3 先順位者の相続放棄を知った日
2 死亡の通知をうけた日	4 その他 ()
放 棄 の 理 由	相 続 財 産 の 概 略
※	
1 被相続人から生前に贈与を受けている。	農 地……約……平方メートル 現 金……約……万円 預貯金……約……万円
2 生活が安定している。	山 林……約……平方メートル 有価証券……約 100 万円
3 遺産が少ない。	宅 地……約……平方メートル
4 遺産を分散させたくない。	建 物……約 20 平方メートル
⑤ 債務超過のため。	不 明
6 その他 []	負 債……約……不明 万円

亡くなった人が残した財産（負債を含む）について記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、申述の理由欄の4、放棄の理由欄の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

1～5に該当しないときはここに記入してください。

相続財産の概略

分からないときは
資産・負債共に"不明"と書く